

# 巖木中学校 学校便り

議長  
長谷川海斗さん

令和2年5月15日



## 巖木中教育目標

「主体的・協働的に取り組む生徒の育成」

文責：校長 古舘洋治

### 1 巖木中学校人権宣言

新入生歓迎会の際に、山田生徒会長がリードしながら全員で読み上げました。

- 第1条 自分を信じ、相手を信じ大切にします。
- 第2条 相手の立場になって考え、自分の行動に責任を持ちます。
- 第3条 心に愛を持って相手のいいところを見つけます。
- 第4条 時と場所を考えた行動を心がけ、互いを尊重し合います。
- 第5条 友達と協力し合い、助け合うことで絆を深めます。
- 第6条 いじめは絶対にしません。

この宣言は、私達が差別・偏見を決して許さず、仲間を大切に、お互いに信頼し合える人間関係を築き、誰もが安心して、楽しく、笑顔で学校生活を送るためのものです。1人ひとりが心がけることが大切です。

学校が再開するにあたり、再度意識をしましょう。

### 2 学校再開を前に...登校日にて

5月12日(火)学校再開を前にした登校日の全校集会で以下のことについて話をしました。

話の結論は『人事を尽くして、天命を待つ』ことです。今、自分にやれる全てをやるのが大切です。みんなが外出自粛などできることをやってきたから佐賀県の新型コロナウイルス感染も収束に向かっています。もちろん巖木町は当初からゼロですが...。しかしながら油断はできませんね。今できることをやりましょう。

できることといえば...授業、部活動、社会体育、習い事などなど...いろいろと今やりたいこと、やらなければならないことが新型コロナウイルス感染防止のために制限されてばかりです。それでも「今やるべきことはある」で、家庭学習、読書、自宅でのトレーニング...今ここで自主的な行動が問われています。今やれることをしっかり考えて、精一杯やりましょう。その積み

重ねが「力」に「エネルギー」になります。

自分にできるありとあらゆることをやること

⇒「人事を尽くす」こと

そして、最後は天に任せる気持ちで

⇒「天命を待つ」

です。(中略)今できることを精一杯...期待しています。

最後に、「こんな時こそ、思いやりと笑顔を忘れないようにしましょう。」と話を終えました。

### 3 体育大会3年リーダー決意表明!

5月14日(木)学校再開のスタートは、体育大会3年リーダーによる決意表明でした。



「勝っても負けても、よかったと思えるように...」「みんなのために...」「リーダーと団員が一つになり...」「しっかりと声を出して...」「昨年より良いものに...」などなど団員を前に青団リーダーも赤団リーダーも堂々と決意表明をしてくれました。みんな期待していますよ!



### 4 体育大会実施について

第74回体育大会を新型コロナウイルス感染症の予防と防止のため、規模縮小と予防対策を行ったうえで開催します。生徒会本部並びに生活保体部を中心に、限られた時間の中で工夫して練習を重ね、生徒が主体的に活動する体育大会を目指しています。本来ならば地域から大勢の方々をお迎えしての実施ですが、今回は感染等の予期せぬ事態を招くおそれがあることから保護者のみの応援となります。それでも生徒が一丸となって一生懸命頑張る姿をご覧ください、温かい激励をお願いします。詳しくは別紙案内にて。